

たかおか

特集 勝興寺「平成の大修理」が完工

メンバーズニュース

- 松阪牛焼肉 一徹
- (株)WITH MIRISE(ウィズ ミライズ)

経営相談 税務・労務Q&A

- 税務●消費税における総額表示の義務付けについて
- 労務●定年再雇用者の賃金引き上げにより生じる格差の法的問題について

談話室

- がんとストレス

パッケージプラザ高岡店



アンチエイジングケアNuerlain



まち
ゼミ

たかおか得する
まちのゼミナール

第10回まちゼミ全講座終了しました。
次回は2021年9月に開催予定です。
お楽しみに！



百洗堂ひづめ美術店



花工房Miyako

勝興寺

「平成の大修理」が 完工

高岡市伏木古国府の浄土真宗本願寺派勝興寺で進められてきた「平成の大修理」が今春、完工しました。

伽藍内の建造物は、200年から300年の年月が経過しており、損傷・破損も激しく、平成の大修理として文化庁の補助を受け、平成10年度から約23カ年計画で保存修理事業を行い、平成16年度に第Ⅰ期修理事業として、本堂の修復が完工、第Ⅱ期修理事業として他11棟の工事が進められてきました。現在は大修理を終え、一部公開していない建物を除き、伽藍内全体を見学することができます。

第Ⅰ期修理事業…本堂保存修理事業

第Ⅱ期修理事業…大広間及び式台、経堂、御霊屋、鼓堂、宝蔵、総門、唐門、式台門、台所、書院及び奥書院、御内仏、本堂渡廊下の保存修理事業

「平成の大修理」を終えた勝興寺の見どころや役割について、公益財団法人勝興寺文化財保存・活用事業団専務理事(学芸員) 高田 克宏氏にお話を伺いました。

まずは勝興寺の保存修理事業につきまして皆様方から多大なご支援をいただきましたこと御礼申し上げます。

勝興寺の見どころは江戸時代に建てられた建物が引き継がれ、当時の景観がそのまま残っているという点です。お寺には祈りの場である本堂があり、僧侶が生活する場もあります。勝興寺はその本堂と本坊(お寺の住居部分)が江戸時代のまま残っているというところに価値があり、当時の建



物がこれほど残っているお寺というのは全国的にもとても貴重です。明治の時代、廃仏毀釈の流れが加速する中、寺の維持・存続に苦勞されている例もあり、そのような中、なぜ勝興寺は当時の姿を残しているのかというと、勝興寺は民衆のお寺であり、地元の門信徒さんに支えられてきたという経緯があるからです。長年の間地元の方々の努力により守られてきたお寺であり、今回も地元の方々のご支援をいただき修復を行ってきたことに大きな意義があると思っています。地元の方や事業所、本願寺派寺院、自治体など多くの方々からご支援をいただいて、このような修理事業を行うことができたので、今後一層まちづくりのお手伝いなどで社会に還元してい

なければいけないと思っています

また、地域に恩返しするという意味においても皆さんには勝興寺をぜひ活用していただきたいです。勝興寺は部屋もたくさんあるのでイベント開催などいろいろなことができます。以前は文化財については「保存」が最優先でしたが、今は文化庁でも「保存」と「活用」の両輪が大事だとされています。活用してもらってこそ文化財への理解が深まるという考え方です。勝興寺の価値は、建物一つ一つの価値もさることながら、境内地全体として、ここに来れば往時の真宗寺院の生活ぶりが全てわかるというところにあります。文化財の本来の価値は歴史を知ることであり、勝興寺はそれを見せてくれます。

修理を終えたということではぜひ大勢の方にきていただきたいと思いますが、一方で宗教施設の本質を失ってはいけないという思いもあります。単なる観光施設ではなく、地域の方々と密接した宗教施設としての役割や在り様も大切にしたいかなければいけないと思っています。



見所の一つ

上段の間

上段の間は天皇の使いである「勅使」が座ったと伝えられています。地方の真宗寺院としては上段の間を備えることは他に類例がなく、往時の勝興寺の寺格の高さがうかがえる貴重な空間です。

勝興寺書院には宝物の一部も展示しており、展示は定期的に変えていく予定です。勝興寺は境内の広さも創建当初と変わらず、境内の中には新しい建物もないため、一歩踏み込んだら江戸時代の景観をそのままに見ることができます。来訪いただく方にはそれら全体を見ていただき、当時の人々の生活ぶりをぜひ肌で感じていただきたいです。

●拝観情報●

参拝時間

9時～16時(入場は15時30分まで)

料金 文化財協力金

大人 500円 小人(中学生以下) 無料

※観光ボランティアガイドの案内を希望されるグループ団体の皆様は、3日前までにご連絡ください。

受付では境内各所の説明が聞ける音声ガイドの貸出(1台500円)も行っていきます。

※建物の各所にはスロープを設置し、車いす利用者も見学しやすいよう配慮しています。一部スロープのない場所も個別に対応可能ですので事前にご連絡ください。

記念品に
どうぞ!



勝興寺
タオルハンカチ 500円

●観光ボランティアガイド利用等の申し込み・勝興寺行事等のお問い合わせ●

雲龍山勝興寺

住所…〒933-0112 高岡市伏木古国府17番1号

電話…0766-44-0037

●文化財・勝興寺保存修理事業等のお問い合わせ●

(公財)勝興寺文化財保存・活用事業団

住所…〒933-0112 高岡市伏木古国府17番1号

電話…0766-45-0008

重要文化財勝興寺保存修理事業竣工式

4月11日(日)10時～11時 勝興寺 本堂前

主催 ● 宗教法人 勝興寺

伏木観光祭り

4月11日(日)11時～ 勝興寺

主催 ● 伏木観光まつり実行委員会

勝興寺平成の大修理竣工記念事業

4月9日(金)～4月11日(日) 勝興寺

◆ 灯りの勝興寺 入場無料

4月9日(金)～4月11日(日)18時～21時

(最終入場20時30分)

10～11日は本堂内の入場見学ができます。

◆ 映画上映会

4月9日(金)18時30分 本堂

「RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ」

◆ 勝興寺ファッションフェスタ2021

(和服・方葉衣装ファッションショー)参加・見学無料

4月10日(土)19時～

◆ 勝興寺よりさるツアー (勝興寺施設夜間見学を含む)

参加無料

4月11日(日)18時～ 当日受付

期間中にJR氷見線を利用して往復で来訪された方には「勝興寺手ぬぐい」を差し上げます。

(無料、先着300名)

※新型コロナウイルス対策として入場の際に検温、消毒、連絡先の記入をお願いします。

主催 ● 勝興寺修復完成記念事業実行委員会

お問い合わせ ● 高岡商工会議所伏木支所

☎ 44-0457

3月中公募開始予定！
(令和2年度3次補正予算)

中小企業等事業再構築促進事業

ポストコロナ・ウィズコロナ時代の 経済社会の変化に対応するための 企業の思い切った事業再構築を支援します！

対 象

新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等を
目指す、以下の要件をすべて満たす企業・団体

- 1.申請前の直近6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前の同3か月の合計売上高と比
較して10%以上減少している中小企業等。
- 2.事業計画を認定経営革新等支援機関(高岡商工会議所など)や金融機関と策定し、一体となって事業再構
築に取り組む中小企業等。
- 3.補助事業終了後3～5年で付加価値額の年平均3.0%(一部5.0%)以上増加、又は従業員一人
当たり付加価値額の年平均3.0%(一部5.0%)以上増加の達成。

補助額

中小企業

通常枠 100万円～6,000万円 補助率2/3
卒業枠* 6,000万円超～1億円 補助率2/3

*卒業枠については、400社限定。事業計画期間内に、①組織再編、②新規設備投資、③グローバル展開の
いずれかにより、資本金又は従業員を増やし、中小企業から中堅企業へ成長する事業者向けの特別枠。

※中小企業の範囲については、中小企業基本法と同様。

中堅企業

通常枠 100万円～8,000万円 補助率1/2 (4,000万円超は1/3)
グローバルV字回復枠** 8,000万円超～1億円 補助率1/2

**グローバルV字回復枠については、100社限定。以下の要件を全て満たす中堅企業向けの特別枠。

①直前6か月間のうち任意の3か月の合計売上高がコロナ以前の同3か月の合計売上高と比較して、15%以
上減少している中堅企業。②補助事業終了後3～5年で付加価値額又は従業員一人当たり付加価値額の年率
5.0%以上増加を達成すること。③グローバル展開を果たす事業であること。

補助対象経費の例

建物費、建物改修費、設備費、システム購入費、外注費(加工、設計等)、研修費(教育訓練費等)、技術
導入費(知的財産権導入に係る経費)、広告宣伝費・販売促進費(広告作成、媒体掲載、展示会出展等)等

【注】補助対象企業の従業員の人件費及び従業員の旅費は補助対象外です。

活用イメージ(例)

飲食業

喫茶店経営

→飲食スペースを縮小し、
新たにコーヒー豆や焼き
菓子のテイクアウト販売
を実施

小売業

衣服販売業

→衣料品のネット販売や
サブスクリプション形式
のサービス事業に業態を
転換

サービス業

ヨガ教室

→室内での密を回避する
ため、新たにオンライン形
式でのヨガ教室の運営を
開始

製造業

伝統工芸品製造

→百貨店などでの売上が
激減。ECサイト(オンライ
ン上)での販売を開始。

※今後、事業内容が変更される場合があります。3月に発表予定の公募要領をご確認ください。

【問合せ先】 中小企業庁経営支援部技術・経営革新課 ☎ 03-3501-1816
高岡商工会議所 経営支援課 ☎ 0766-23-5007



PHOTO LIBRARY



2.13～28

店主や従業員らが講師となり、専門知識や技術を教えるミニ講座「まちゼミ」が市内22店舗25講座で開催された。初日に開催した柴田漆器店(明野町)では「漆器のお話 知って楽しい」と題し、漆器の歴史や特徴、取扱方法について説明。時折受講者からの質問に対応しながら漆器について理解を深めた。講師を務めた柴田治之代表は「皆さんにとって漆器が身近なものになり、接点となれば嬉しい」と語った。

第10回 たかおかまちゼミを開催

つくる・まなぶ・きれいがテーマの多彩な講座揃う



2.24

経営安定セミナーを開催

新型コロナに負けない経営力を身に付ける

コロナ禍における企業体質強化を目的に、経営危機に陥る会社の兆候を察知する手法や商取引上の事故・トラブルを未然に防ぐ方法を習得する経営安定セミナーを高岡商工ビルで開催し、10社10名が参加した。

講師の土屋晴行事務所 代表 土屋 晴行氏から危ない会社の見分け方や商取引における注意点について事例を交えた解説があり、参加者らは新型コロナの影響により先行きが見通せない経営環境の中、事業を確実に継続していくための危機管理法を学んだ。



2.17～26

総務・組織運営常任委員会など 全5常任委員会を開催

令和3年度事業計画案・ 収支予算案等について協議

当所5常任委員会を開催し、令和3年度高岡商工会議所事業計画案と予算案、(株)商工レストランの再生支援計画について協議した。事業計画には、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、影響を受ける中小企業・小規模事業者の経営相談体制強化や、災害時に備えたBCPの策定支援などを盛り込む。各委員会から出された意見は取りまとめられ、3月26日に開催予定の議員総会の審議により最終決定される。